

ごみの分別でがっちり!!

生活の中で毎日排出されるごみ。市では、このごみを分別することで環境保全に努めています。ごみには分別され「資源」となるものもあり、それらを売却するなどして得られる財政効果は約5000万円。今月号では、「めんどろ」な分別が意外な効果をもたらすリサイクルの裏側を覗いてみました。

混ぜればごみ 分別すれば資源

市では、平成4年からごみの分別が導入されて、今年で23年。現在では、7種25品目まで細分化されています。そして、分別された「古紙」、「ペットボトル」、「空き缶」、「びん」などはリサイクルすることで、「ごみ」から「資源」に変えてきました。

リサイクル率は 県内トップクラス

ごみの分別を開始してから、市のリサイクルの量は、年々増加傾向にあります。平成10年、1503ト

しかなかったのが、平成25年には4352トと約3倍に。リサイクル率を見ても、宮崎県の平均19・3割に対し、市は67・5割と高い水準になっています。またそれに伴い、一人1日あたりのごみの排出量も、県平均986gに対して、市は353gとごみ自体が少なくなっています。

私たちが普段の生活の中で行っている「分別」がリサイクル推進とごみの減量につながっているのです。

生ごみリサイクル 3600万円お得

リサイクルを推進することとは、ごみ処理の経費の削減

3600万円もの経費が削減されているのです。

また、空き缶などの金属や空きびん、紙類などは分別することで資源になり、リサイクル業者に売ることが出来ます。その額は、年間約1400万円。この収入は、各自治会に「リサイクル報奨金」として還元され、地域活動に生かされたり、市の他のまちづくりの事業に活用されたりしています。

丁寧に教えるようにしています。みんなで分別がんばりましょう。



リサイクル指導員 門松 寛文さん



ごみの収集に回っているので、分からないことがあれば気軽に聞いてください。



赤とんぼ 立山 和也さん

ピックアップ 市のリサイクルを支える人たち

市外の人に聞きました



えびの市在住 宮園 順子さん

分別のその後を聞いて驚いた 小林の人はごみの意識が高い

小林の友達から話を聞くと大変そうだなと思います。でも、最近「慣れれば」という話も聞くことがあり、「すごいな」と感心しています。分別したごみのその後を知って驚きました。小学校でも空き缶を集めて売却していますが、結構な金額です。それを市でやっているということは、循環型社会のお手本みたいなまちですね。また、小林で買い物をするときに、エコバッグを持っている人をよく見かけます。そういうところからもごみに対する意識が高いなと感じることがあります。

4 生ごみ処理費用
焼却処理(1トあたり) **約3万円**
堆肥化(1トあたり) **約1万円**
リサイクルで **2万円お得!**

3 一人1日のごみの量
小林市(平成24年) **353グラム**
宮崎県(平成24年) **986グラム**
県平均のわずか **3分の1!**

2 リサイクル率
小林市(平成24年) **67.5パーセント**
宮崎県(平成24年) **19.3パーセント**
県平均より **3.5倍の高水準**



トピックス 数字で分かる 小林ってすごい!

出典:「ごみ分別虎の巻」、「宮崎県の一般廃棄物」より

市内の人に聞きました



北西方在住
栗屋 澄子さん

今では分別するのが当たり前
ごみを減らす工夫していきたい

小林のリサイクルがこんなに進んでいるなんて知りませんでした。分別が始まった当初、大変だなと思っていましたが、最近では、分別しないと気持ちが悪いくらい。でも、分別されたごみがリサイクルされていることを知り、ちょっとうれしい気持ちになりました。さらに、ごみの処理にはお金がかかることも分かったので、無駄なものを買わないとかレジ袋をもらわないなどの小さなことを積み重ねて、ごみを少なくする工夫をしていきたいですね。

美しい森や水を守るため
みんなで協力しようリサイクル

小林市は、大淀川、川内川の分水嶺があるまち。その川の水は流域の都市圏の生活用水として利用され、海へと流れていきます。環境への負担をかける社会を構築することは、上流に住む私たちの務め。分別、リサイクル、

ごみの減量は、環境への負担の軽減にもつながっている。また、栗屋さんが話すように、リサイクルだけでなく、「ごみを出さない生活」を心がけることも重要。自

分の生活を振り返り、できるだけごみがでない生活を心がけてみてはいかがでしょうか。環境にもお財布にもやさしいゴミの分別。市は「自然と共生する美しい安心安全のまち」を目指しています。小林の美しい森や水などの自然を守るために、みんなで協力して、これからもリサイクルを進めていきましょう。

リサイクルQ & A

リサイクルでよくある
質問にお答えします

Q ごみの分別がわからないときには、どうすればいいですか。

A 市で発行している「ごみ分別虎の巻」を見ていただくか、清掃工場（TEL 24・0959）へ問い合わせください。虎の巻は、生活環境課、野尻庁舎住民生活課、須木庁舎住民生活課で配布しています。



Q 市のリサイクル施設を見学するにはどうすればいいですか？

A 見学は、随時受け付けています。家庭から出た資源ごみがどのように処理されているのかを知りたい人や環境について勉強したなどは活用ください。なお、見学を希望される場合は、事前に清掃工場（TEL 24・0959）まで連絡ください。

知ってる？

リサイクルの行方

皆さんが分別したごみが、どのようにリサイクルされているのでしょうか。ここでは、リサイクル処理方法の一部を紹介します。

それぞれのごみの処理方法

| | | | |
|------|----------------------------|---|----------------------------------|
| 可燃物 | 衣類、木くず類、紙くずなど | → | 焼却処分されます。 |
| 資源物 | 生ごみ、紙類、空き缶、びん、ペットボトル、廃プラなど | → | リサイクル工場などでリサイクルします。 |
| 不燃物 | 陶磁器類、ゴム製品類、ガラス製品類など | → | 焼却したり、埋め立てたりします。リサイクルされるものもあります。 |
| 粗大ごみ | 机、椅子、布団、棚など | → | |

資源物のリサイクル処理方法

生ごみ

①集められた生ごみは、堆肥センターに集められ家畜のふんと混ぜます。



②2ヶ月間、機械で混ぜながら発酵させ水気を飛ばしていきます。



③発酵後は、においもなく、良質な肥料となります。



④袋づめて、商品として出荷されます。花や農作物の栄養になります。



空き缶

①空き缶は、スチール缶、アルミ缶などに分けて集めます。



②輸送しやすくするために、プレスして小さくします。



③プレスしたものは、鉄鋼メーカーの工場に輸送されます。



④鉄鋼メーカーで再び、製品化。私たちが普段使う缶などに使われます。

